



田原本中学校だより

2020 (R2)年
7月 17日発行
第5号

○めざす学校像

ひとりひとりを生かす学校、規律ある美しい学校、みんなで力を合わせやり抜く学校

保護者の皆様へ



学校再開後約1ヶ月、新型コロナウイルス感染症の対策でマスクの準備や不要不急の外出の自粛、本校教育活動へのご理解とご協力感謝いたします。

世間では色々な規制が緩和されたり解除されるなかで経済活動が再開されていきました。すると、それに呼応するように新規感染者も増えつつあります。年度始めの頃と違うところは重症患者が今のところ少ないとどうか。学校においても消毒やマスクの着用に留意しつつ今までの生活に近い形で生徒達は過ごしています。これからも感染予防にできる限りのことはやりながら色々な行事についてはバランスをとりつつ進めていきたいと考えておりますのでご理解をお願いします。あわせてお子様の体調不良があれば無理せず念のための対応と連絡をお願いします。



生徒の皆さんへ

ニュースなどでは新規コロナウイルス感染症の新規感染者について報道が続いている。残念ながら長期間にわたる自粛もコロナウイルス感染症を完全に収束させることは出来なかったようです。ただ、怖がってばかりいてもいられないで感染に十分注意しながら前に進んでいきましょう。

これから的生活について、私も専門家ではないのでニュースや番組等の受け売りになりますが聞いてください。まずは、うつらない工夫として大勢の人がいるところ(学校も含みます)ではマスクを着用しよう。特に近くで友達としゃべるときは気をつけてください。2つめは手指の消毒。トイレの後の手洗い。移動して教室に入る前には手洗いや消毒を心がけてください。家に帰ったときも必要でしょう。これらることはうつらない工夫でもあるので続けましょう。

ニュース等で聞く限り「マスク無しで近距離で対面しての会話」や「感染者の飛沫がついたものに触ってそれが口などに入る」というケースが多いように

思います。逆に言うと感染者がいない環境ではリスクは低いかもしません。あまり過敏になりすぎるのも良くないかもしれませんね。

今後の対応について



近隣も含めて新型コロナウイルス感染症の陽性者が出ています。可能性としては本校も同じだと考えます。出来ることは予防と感染拡大防止。校内の定期的な消毒とマスク、手指の消毒と早めの対応しかないように思います。ご家庭でも「新しい生活様式」での対応をよろしくお願いします。

もっと気になることがあります。次の文章は川西町で感染者が確認された報道に追加されていた文章です。

『誰もが感染者・濃厚接触者になる可能性があり、決して責められたり、不当な扱いを受けるべきではありません。お互いの人権を尊重し合うことがとても大切な時です。町も、引き続き情報の把握や住民の皆さまへの共有に努めて参りますので、皆さまも、いたずらに詮索や噂などに左右されず、感染された方のご快復をお祈りしたいと思います。』前にも書きましたがネガティブな面が強調されて報道されるので陽性になった人が悪いかのようなイメージがあります。陽性者が出てたびに感染者の回復を願う文章とともに上のような文章をつけなければならないことは少し悲しい気がします。感染症から回復した人がいつものように日常生活が送れるような町であってほしいし、回復を喜び、気遣いの出来る田原本中学校でありたいと思います。

お知らせ(お礼)

ありがとうございます

6月の初め頃、匿名の方から寄付をいただきました。検討させていただいた結果、学校行事を進める上で必要な感染症予防グッズ(透明マスク等)や通学の安全に関する防犯灯の交換などに使わせていただく予定です。ありがとうございました。

大峰堂薬品工業株式会社様よりたくさんの本の寄贈をいただきました。図書館を充実させることができました。ありがとうございました。

※裏面に県の対応を掲載します。



感染拡大を防ぎ、あなたと、身近な人の命を守るために、 うつらない・うつさない 習慣を徹底しましょう

① 手洗い・手指消毒を徹底しましょう

- ・家に帰ったら、まず手や顔を洗いましょう。
- できるだけすぐに、着替え、シャワーを浴びましょう。
- ・手洗いは30秒程度、水と石けんで丁寧に。
- ・手洗い後、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

※ウイルスが付着した手で目や口、鼻を触ると、ウイルスは粘膜などの細胞に付着して入り込んで増えます。ウイルスは粘膜に入ることによってますが、健康な粘膜には入り込むことがござりますが、常に付着するだけと言われています。石けんを使った手洗いはコロナウイルスの膜を壊すことができる、有効です。



働き方

- 人との間隔をあけて
- 対面での打ち合わせは、換気とマスク
- テレワークやローテーション勤務、時差出勤でゆったりと
- 会議や名刺交換はオンラインで



買い物

- 少人数で、すいている時間に
- レジに並ぶときは、間隔をあけて



娯楽・スポーツ

- 公園利用は、すいた時間、場所を選びましょう
- ジョギングや自転車も少人数で、間隔をあけて
- マスクを着用した状態で、息が上がるほどの運動は避けましょう



外食

- 大皿での取り分けをさせて、料理は個々に注文
- 会話は控えめに



医療関係者や感染された方、その家族などに対する中傷や差別は、絶対にやめましょう。

最新情報は、県ホームページで確認いただけます

奈良県 福祉医療部 医療政策局 疾病対策課／総務部 知事室 防災統括室



県立学校幼児児童生徒の保護者の皆様へ

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止のために ご協力をお願いします。

県教育委員会では、これまでから「新型コロナウイルス感染症にかかる学校教育活動に関するガイドライン」(令和2年7月7日)や「新型コロナウイルス感染症に対応した県立学校における学校保健に関するQ&A」(令和2年7月3日更新)などに基づき、各学校における感染防止対策を講じているところですが、感染拡大防止を徹底するためには、これまで以上にご家庭の協力が欠かせません。

以下の内容について、ご一読いただき、ご協力いただきますようお願いします。

お願い

- ①児童生徒等の健康観察(毎朝の検温及び風邪症状等の確認)を徹底し、体調不良が認められる場合は、登校を控え、学校に報告してください。
- ②同居家族の健康観察についても徹底し、「同居家族に発熱等の風邪症状がある場合」や「同居家族がPCR検査を受けている場合」等は、登校を控え、学校に報告してください。(詳しくは、以下をご確認ください。)
- ③ご家庭での手洗いや咳エチケット等の感染予防対策をお願いします。

●同居家族に発熱等の風邪症状による体調不良が認められる場合

同居家族の症状が重症である場合や、新型コロナウイルス感染症にかかっている恐れがある場合(濃厚接触者、感染拡大地域に勤務あるいは通学している場合等)は、原則として、その安全性が確認されるまでの間(「症状が回復してから3日以上が経過している」もしくは「PCR検査の結果が陰性である」等)、本人の登校を控えてください。

●同居家族が濃厚接触者となりPCR検査を受けている場合

同居家族に発熱等の風邪症状がなくても、PCR検査の結果が判明するまでは、登校を控えてください。PCR検査の結果が陰性と判明した場合は、本人の体調を確認した上で、再登校をさせてもかまいません。

お知らせ

- 医療機関を受診する際は、別添「県民のみなさまへ～新型コロナウイルス感染症についての相談や受診の流れ～」を参照してください。
- 手洗いや咳エチケットなどの日常生活で気を付けることについては別添「奈良県の皆様へ～新型コロナウイルス感染症を防ぐには～」を参照してください。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の活用に御協力ください。詳しくは、別添『厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ」』を参照してください。